

70周年御坊市新聞

御坊の歴史

昔から紀州材の集散・加工が盛んで、平野では米・麦・大豆・甘し・綿などが生産されていた。

江戸時代では、それらを酒やしりや酢・砂糖などに加工し、「日高廻船」で大阪などに運んだ。

地名のおこりである「日高別院」をはじめ、古くから人々が生活をしてきた足跡がいたる所に残されていて、日本最古の青銅製ヤリガントの鋳型や多数の古墳が発見されている。

1954年 御坊町・湯川村・藤田村・野口村・塩屋村・名田村の1町5村が合併して「御坊市」が誕生した。

温暖な気候と自然環境に恵まれている御坊市では、オートキャンプ場や運動公園などの行楽施設が整備されている。



鉄筋コンクリート6階建ての市役所新庁舎が昨年秋に完成。市庁舎付近は南海1号地震で約3.5mの津波が襲来されたが、付近の住民の避難場所として活用が見込まれている。

スターチス生産 日本一!

スターチス・かすみ草・スイートピーの花の栽培が盛んで、美しい花で777万本という生産量があります。

日本一短いローカル鉄道(私鉄)

九州鉄道 九州鉄道の運行距離は2.7km。平均時速は20km。ゆくりレトロな車両が走っています。途中の学問駅にちなんで入場券は「学問券」と呼ばれています。

フルーツがたきん

季節による、イチゴ・メロン・みかんなどの食べ放題が体験できるよ!! また直売所ではとれたてのフルーツやお花を販売しているよ。

人を見つけた御坊祭!

10月1日の横立で、3日の月夜らしき夜に、4日の宵宮と5日の本宮は小町(い)八幡神社で行われます。顔を白く塗り隈取り顔の素子や素子舞の四つ太鼓が町内を練り歩きます。

寺内町 じなまち、て読みます 小竹八幡神社

江戸時代に元宮の地から徳川頼宣の別邸であった菌御殿跡に遷宮した。

岸野酒造本家

木造本2階の店は、大正8年に完成。



美しい花

御坊市生まれの「舞姫蓮」など、50種類以上の公園が楽しめる! (様々なイベントも開催される) 美しい花の御坊市

おいしいお店や食べ物

- ・パン (サンドイッチ) ・そば (ざるそば)
- ・ラーメン (豚骨ラーメン) ・さんま煮
- ・せち焼 (お盆の行事食) ・そば
- ・うなぎ (江戸前うなぎ) ・みかん
- ・コロッケ
- ・金平餅 (お盆の行事食)

花火大会

日高川河口に設けられる花火大会は、大勢の中、スターコン・水上花火など約2,400発の花火が打ち上げられ、御坊の夜空を彩ります。

これからの課題

- ・人口減少・少子高齢化
- ・働く人の確保
- ・空き店舗の活用
- ・環境の充実
- ・持続可能なcityづくり

和田勇さんについて

1964年東京オリンピック招致に貢献した人。郷土の偉人として「東京にオリンピックを呼んだ男」と言われている。



1907~2001年
「駆け合て生きた」夢は、郷土を愛した人々に対する情熱と、同じ夢を夢見た人々への情熱。